

令和元年9月13日

釧路港の役割を紹介します！！

～「みなとパネル展」・「みなと見学会」・「釣り体験」を開催～

釧路開発建設部では、釧路港西港区において、国際バルク戦略港湾として釧路港国際物流ターミナルの整備を行ったほか、防波堤の整備を進めています。中でも島防波堤はエコポート事業として整備中で、海藻や魚などの生息が確認されており、水生生物との共生が図られています（別紙1参照）。

この度、市民の方々に釧路港に親しんでもらうことを目的に、釧路港東港区副港で行われる「第24回釧路 oh!!さかなまつり」において、パネル展及び港湾業務艇「たんちょう」でのみなと見学会、釧路港周辺に生息する水生生物の釣り体験を開催いたします。

「釧路 oh!!さかなまつり」は、釧路おさかなまつり実行委員会により、「水産都市釧路」の情報発信、地域活性化を目的に開催されるものです。

記

- 1 日 時 令和元年9月15日（日）9：00から14：00まで
- 2 場 所 釧路港東港区 副港市場マリントポステ設会場
- 3 内 容 ①バルク事業やエコポート事業のパネル及び模型の展示
②港湾業務艇でのみなと見学会（7便：112名程度）
③釣り体験（釧路港周辺の水生生物（疑似魚）の一本釣り）
※②見学会は、当日9時と10時40分から受付いたします。（先着順に整理券配布。）
なお、天候により中止となる場合があります。
※詳細は別紙2、3を御覧ください。
※定員の関係から、報道機関の港湾業務艇への乗船はできません。
- 4 主 催 釧路開発建設部、釧路市漁業協同組合、釧路港工事安全連絡協議会

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部 釧路港湾事務所 電話：0154-51-4381（代表）

計画・保全課長 三岡 照之

計画・保全課計画係長 大西 文雄

釧路開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/ks/>



【西港区第2埠頭】釧路港の役割～首都圏への生乳の供給を支援

- ◇大型バルク船により穀物(とうもろこし)等を輸入、港湾背後の飼料工場で配合飼料を生産し、乳牛等を飼育
- ◇東北北海道地域では、生乳を年間301万トン(全国の41%)※1を生産し、RORO船により首都圏へ毎日供給(牛乳1㍻パックに換算して毎日46万本分、搾乳の2日後には首都圏に供給)

穀物等(飼料の原料)
～大型バルク船で輸入～

船名: GOLDEN KIKI
積載量: 76596DWT
全長: 225m



以前は減載入港

アメリカ等から年間約123万トン※2

生乳
～RORO船で移出～

船名: 第二ほくれん丸
積載能力: 12mシャーシ換算130台
全長: 173m



茨城港日立港区等へ年間110万トン※3



(出典)※1: 畜産統計(農水省)・北海道調べ(2017年)、※2: 釧路港統計年報(2017年)より、
※3: その他畜産品(生乳)港湾統計(2017年) ※4: 工業統計調査(2014)

釧路港国際物流ターミナル供用開始

- ◇2019年3月29日、釧路西港開発埠頭(株)によるターミナルの一体的な管理運営体制が始動。
- ◇2019年4月5日、北米西海岸に位置するシアトル港から飼料用原料となるトウモロコシを積んだカムサマックスバルカーが、釧路港をファーストポートとして初入港しセレモニーを開催。

■第1船入港船舶の概要

- 1) 船名 MANOUSOS P
- 2) 全長 228.99メートル
- 3) 重量トン数 82,549DWT

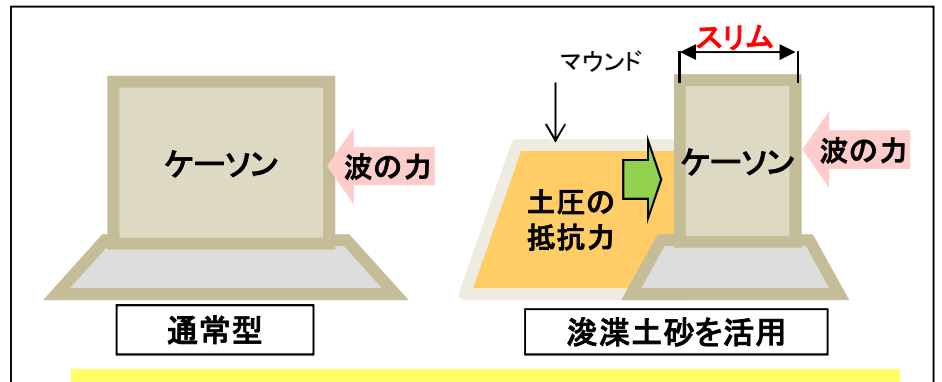


セレモニーが開催され、主催者より船長へ花束を贈呈したほか、釧路港港湾管理者である蝦名釧路市長より記念品を贈呈。

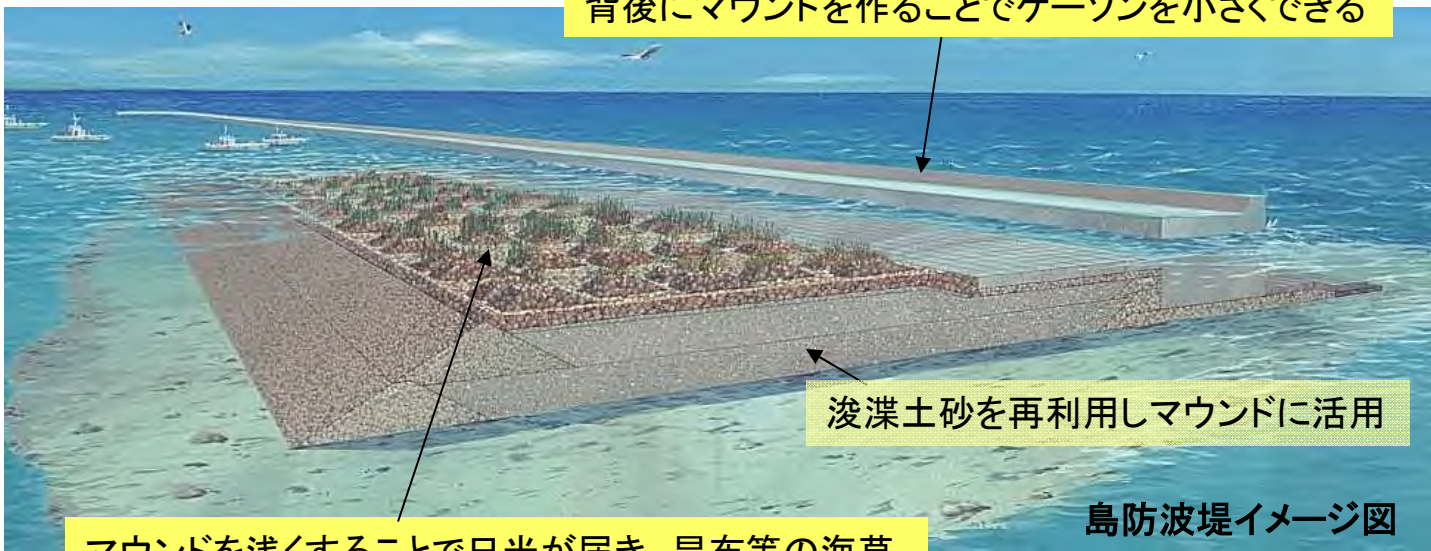


「釧路港島防波堤エコポート事業」

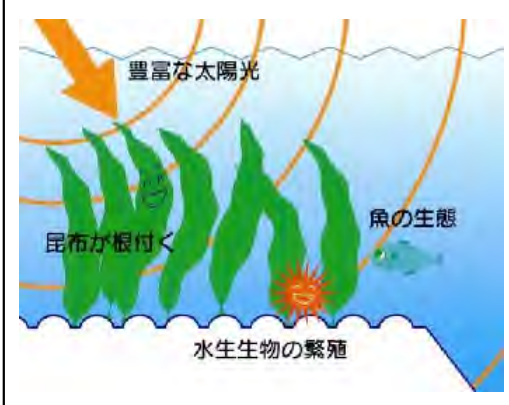
釧路港島防波堤が取り組むエコポート事業では、背後にマウンドがあるおかげで防波堤がスリムな構造となり、コストを少なく出来るほか、防波堤背後の浅瀬にコンブなどを着生させることで、ウニや魚など多様な水生生物の生息環境ができるなど2つのエコ効果があります。



背後にマウンドを作ることによってケーソンを小さくできる



マウンドを浅くすることで日光が届き、昆布等の海草類が定着し水生生物の生息環境が創造される。



マウンドに着生した海藻等

9/15(日) みなと見学会のお知らせ

9月15日(日)に開催される「第24回釧路 oh!!さかなまつり」で、港灣業務艇「たんちょう」に乗船し、釧路港の港灣事業を見学していただく、みなと見学会を実施いたします。ぜひ御参加ください。

開催日：令和元年9月15日(日)

出航時間：9:30(1便)、10:00(2便)、10:30(3便)、11:00(4便)
11:30(5便)、12:00(6便)、12:30(7便)

※定員：16人/便(7便合計112人)

受付場所：釧路港東港区 副港市場マリントポス特設会場
釧路港「パネル展」ブース内 受付

受付時間：①9:00～(1便、2便、3便)

②10:40～(4便、5便、6便、7便)

料金：無料

運航経路：東港区副港→西港区バルク棧橋→東港区副港
(約20分)

※注意事項※

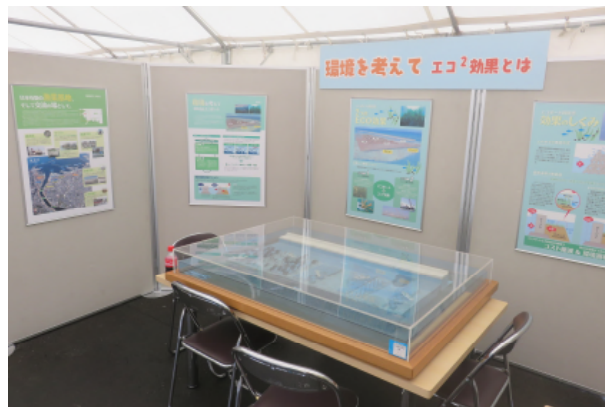
- 1)受付は全2回です。各回、先着順の受付となりますので、御希望の方はお早目にお越しください。なお、電話等での事前の予約は受け付けておりませんので御了承ください。
- 2)受付には乗船される方全員でお越しください。受付に来られた方のみの乗船とさせていただきます。
- 3)小学3年生以下の乗船は、保護者の同伴が必要です。
- 4)車いすでの乗船はできません。



(※天候により経路の変更や中止となる場合があります)

これまでの実施状況

① エコポート事業ほかのパネル及び模型の展示



② 港湾業務艇でのみなと見学会



③ タッチプール(鉏路港周辺の水生生物とのふれあい)



※③について、これまでは魚に触れるタッチプールでしたが、今年は、疑似魚を釣っていただく釣り体験コーナーになります。
(上記写真は、H29年のタッチプールのものです。)